



平成22年1月28日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長 永守 重信
取 引 所 東証一部・大証一部(6594)
NYSE (NJ)
問合せ先 広報宣伝部長 田村 徳雄
T E L (075) 935-6150

当社子会社4社の通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である日本電産サンキョー株式会社(コード:7757 東証)、日本電産コパル株式会社(コード:7756 東証)、日本電産トソク株式会社(コード:7728 東証)、日本電産サーボ株式会社(コード:6585 東証)は、平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の通期連結業績予想を別紙のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、日本電産サンキョー株式会社、日本電産コパル株式会社の2社は、期末配当予想の修正も行いましたので、あわせて別紙のとおりお知らせいたします。

平成 22 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 日本電産サンキョー株式会社
代 表 者 代表取締役社長 安川 員仁
コード番号 7757 (東証第一部)
所 在 地 長野県諏訪郡下諏訪町 5329
問 合 せ 先 経理部長 上原 敏典
電 話 (0266) 27-2999

通期連結業績予想および期末配当の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月26日に公表しました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の通期連結業績予想、および期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	77,000	5,000	4,300	2,500	13.08
今回発表予想(B)	77,000	6,200	5,700	3,600	18.84
増減額(B-A)	—	1,200	1,400	1,100	—
増減率(%)	—	24.0	32.6	44.0	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	100,515	4,709	4,665	1,874	9.81

(修正の理由)

営業利益については、WPR™（ダブル・プロフィット・レシオ＝利益率倍増）活動の更なる加速化により、生産性改善などの収益改善が進み増益となる見通しです。経常利益の修正については営業利益の増加に加えて、第3四半期の為替差損益等の実績を反映したことによるものであります。当期純利益の修正については経常利益の増加に伴う、法人税等の増加見込を反映したものであります。

WPR は、2008年に日本電産（株）の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。

WPR™ は、日本電産（株）の日本国における商標です。

WPR© 日本電産（株） 永守重信 2008年

(2) 平成22年3月期期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表 (平成21年10月26日発表)	円 銭	円 銭 3.00	円 銭 6.00
今回修正予想		5.00	8.00
当期実績	3.00		
前期実績 (平成21年3月期)	6.00	3.00	9.00

(修正の理由)

当社は、株主の皆様へ安定した配当を継続的に還元してまいりたいと考えております。また、一方では経営成績に応じた弾力的な配当を実施することが肝要であると考えております。通期連結業績予想については、前回発表に対して増益予想となっており、この状況を総合的に勘案し、期末配当予想の修正を決定いたしました。

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上

平成22年1月28日

各位

会社名 日本電産コパル株式会社
 代表者名 代表取締役社長 井澤 茂
 (コード番号 7756 東証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 米田 敬智
 TEL 03-3965-1111 (大代表)

当社の親会社 日本電産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 永守 重信
 (コード番号 6594 東証・大証第1部)

通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月26日に公表しました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結業績予想、および期末配当予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

(1) 平成22年3月期通期連結業績予想の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年10月26日発表)	百万円 64,000	百万円 4,600	百万円 4,100	百万円 2,800	円 銭 44.54
今回修正予想(B)	65,000	5,500	5,000	3,500	55.68
増減額(B-A)	1,000	900	900	700	—
増減率(%)	1.6	19.6	22.0	25.0	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	74,323	4,832	4,892	3,023	48.10

(修正の理由)

売上高については、主力であるデジタルカメラ市場の回復に伴い、同市場向け関連製品のシャッター、レンズユニット並びに金属外装の受注も順調に増加しております。

利益の面につきましては、売上高の回復に加え、前第4四半期からの「WPR™ 構造改革」の取組みが着実に進展し、海外拠点をはじめとする徹底した収益改善が進んでおります。

このような状況の下、通期業績につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績過達分も含め、前回公表した売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の通期業績予想を上方修正いたします。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 平成 22 年 3 月期期末配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
前回発表 (平成 21 年 10 月 26 日発表)	円 銭	円 銭 7.50	円 銭 15.00
今回修正予想		10.00	17.50
当期実績	7.50		
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	12.50	7.50	20.00

(修正の理由)

上記通期連結業績予想の修正を踏まえ、平成 22 年 3 月期の期末配当予想を 1 株当たり 2 円 50 銭増配の 10 円に修正いたしたいと存じます。これにより、年間配当金は 1 株当たり 17 円 50 銭を予定しております。

WPR は、2008 年に日本電産（株）の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。

WPR™ は、日本電産（株）の日本国における商標です。

WPR © 日本電産（株） 永守重信 2008 年

以 上

平成22年1月28日

各 位

会社名 日本電産トーソク株式会社
 代表者名 代表取締役社長 村田 薫
 (コード番号 : 7728 東証第一部)
 問合せ先 経 理 部 長 丹野 光好
 (TEL 046-252-3112)
 当社の親会社 日本電産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 永守 重信
 (コード番号 : 6594 東証・大証第一部)

平成22年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年9月28日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期 連結業績予想数値の修正

(1) 通期連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	20,000	2,370	2,120	300	15.59
今 回 修 正 予 想 (B)	23,000	2,600	2,180	330	17.15
増 減 額 (B - A)	3,000	230	60	30	1.56
増 減 率 (%)	15.0	9.7	2.8	10.0	10.0
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	22,981	1,318	1,184	358	18.63

2. 修正の理由

第3四半期までの連結売上高は、企業の設備投資は未だ回復の傾向を見せずマイナス影響がありますが、自動車部品事業は、新製品が計画を上回る高水準の受注であること、日本のエコカー減税や世界各国の経済政策による新車販売台数の増加や、環境・エコ・燃費への関心の高まりにより自動車メーカー各社のCVT(無段変速機)採用拡大を追い風に当第3四半期も好調な売上となっております。

この状況を踏まえ、通期の連結業績は、売上高は自動車部品事業の売上増により増加する見通しです。営業利益は収益性の改革を図るWPR™活動を引き続き推進し前回予想を上回る見込みです。経常利益および当期純利益は為替差損等の影響により営業利益に比べ増加額が少なくなっております。

今後さらにWPR™活動を中心として収益性の改革を図って参ります。

注) この資料に記載しております売上高及び利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものです。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の業務運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想と異なる結果になる可能性があります。

以上

WPR は、2008年に日本電産(株)の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。

WPR™ は、日本電産(株)の日本国における商標です。

WPR© 日本電産(株) 永守重信 2008年

各位

平成 22 年 1 月 28 日
会社名 日本電産サーボ株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 卓也
(コード番号 6585 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長
坂本 博
TEL (0277)53-8817

当社の親会社 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長 永守 重信
(コード番号 6594 東証・大証第一部)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 26 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	20,000	1,000	1,000	700	19.70
今回発表 (B)	20,000	1,100	1,100	800	22.52
増減額 (B - A)	0	100	100	100	—
増減率 (%)	0.0	10.0	10.0	14.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	25,170	1,182	1,063	680	19.13

2. 修正の主な理由

通期 連結業績

通期業績につきましては、平成 21 年 10 月 26 日付けの「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」で公表しておりますが、上記のとおり上方修正をいたします。営業利益等につきましては、WPR™ プロジェクトを中心に、収益構造改善策として、生産性向上、原価低減、固定費削減に全社挙げて取り組んだ結果、前回の通期予想を上回る結果となりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、さまざまな要因により見通しと異なる結果となる場合があります。

WPR は、2008 年に日本電産(株)の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。

WPR™ は、日本電産(株)の日本国における商標です。

WPR© 日本電産(株) 永守重信 2008 年

以 上